

令和4年度 丸山晚霞記念館運営委員会

会議次第

日時：令和5年2月14日（火）

午後1時30分から

場所：東御市役所 2階 全員協議会室

- ・ 委嘱書交付

1 開会

2 市長あいさつ

3 運営委員会の役割について

4 役員を選任

会長

副会長

副会長

5 諮問

6 報告事項

(1) 令和3年度運営実績について

資料1 (pp. 1～6)

(2) 令和4年度運営状況について

資料2 (pp. 7～12)

7 審議事項

(1) 令和4年度取得作品（案）について

資料3 (pp. 13～16)

(2) 令和5年度事業計画（案）について

資料4 (pp. 17～18)

8 答申

9 その他

10 閉会

(1) 令和3年度運営実績について

事業総括表

月	常設展	企画展	普及事業
4	めぐる季節 (4/1～6/20)		
5			
6			
7	山と花の絵 (6/26～10/10)		夏色ショー・タイム (T シャツづくり)
8			スケッチ大会&アートチャ レンジ
9			アイマスク体験×対話型鑑 賞
10			卒業制作指導 (水彩画)、 企画展オープニングコン サート
11		水彩の明星 (10/30～12/26)	卒業制作指導 (水彩画)、アイマ スク体験×対話型鑑賞、紙コップ 造形、祢津名勝ウォーク
12			版画指導、祢津せんべい学 習
1	J氏コレクション展 (1/15～3/27)		
2			
3			どんどこ！巨大紙相撲大会 (社協コラボ)

① 展示

ア 常設展

期間	展覧会名	概要	観覧者 (人)	開催 日数 (日)	一日 平均 (人)
4月1日 ～6月20 日	めぐる季節	収蔵品から、春夏秋冬をテーマに 作品を選定して展示。	138	67	2.06
6月26日 ～10月10 日	山と花の絵	収蔵品から、山と花をテーマに作 品を選定して展示。	163	81	2.01
1月15日 ～3月27 日	J氏コレクション展	県内個人コレクション（寄託191点） から、丸山晚霞、山本鼎、倉田白羊、 中村直人、浅井忠を展示。	249	60	4.15

イ 企画展

期間	展覧会名	概要	観覧者 (人)	開催 日数 (日)	一日 平均 (人)
			収入 (円)	支出 (円)	収益率 (%)
10月30日 ～12月26 日	水彩の明星	「水彩画専門」を公言し、水彩画 文化の普及のために指導者、教育 者として大きな影響力を發揮した 丸山晚霞、大下藤次郎、三宅克己 (水彩の三明星)と吉田博の作品 約120点を展示。	1,851	48	38.56
			789,500	4,200,000	18.8%

開催日	企画名	概要	参加者 (人)
10月31日	オープニングコンサート	文化会館のロビーでのコンサート	80
11月6日	祢津名勝ウォーク	祢津せんべいの図柄にある祢津地区の名勝を 巡るウォークツアー。名勝を巡りながら俳句 にチャレンジ。	20

ウ 年間入館料・入館者数実績

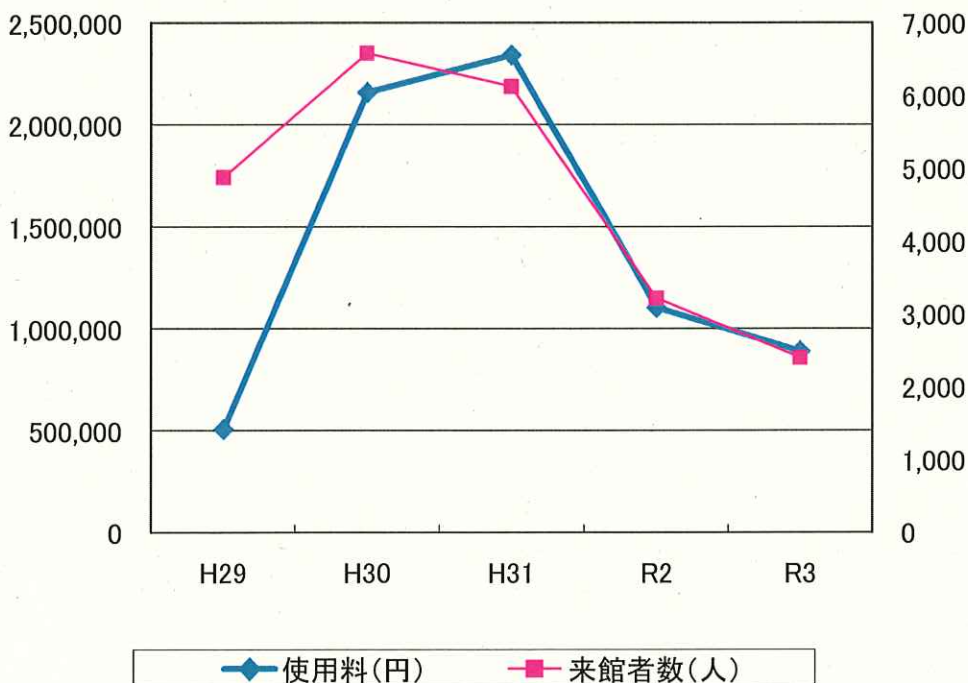
入館者数・入館料

R 3	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数 (日)	26	23	22	25	25	18	11	23	23	14	22	24	256
入館者数 (人)	44	53	48	41	35	61	136	882	852	104	79	66	2,401
入館料 (千円)	8,200	10,000	9,200	7,200	6,400	11,200	55,500	374,100	363,100	19,400	14,400	10,300	889,000

過去5年間の推移

区 分	H29	H30	H31	R2	R3	前年比	
開館日数(日)	246	316	277	222	256	115.3%	
来館者数(人)	4,877	6,583	6,126	3,217	2,401	74.6%	
(内訳)	一般(個人)	2,201	5,396	4,842	2,352	2,053	87.3%
	一般(団体等)	447	279	210	36	0	0.0%
	小中学生	245	267	574	462	46	10.0%
	障がい者等	62	193	181	118	81	68.6%
	無料券等	1,922	448	319	249	221	88.8%
使用料(円)	507,350	2,158,950	2,342,750	1,103,750	889,000	80.5%	

過去5年間の来館者数・使用料の推移



② 図録等販売事業

ア 図録

	名称	金額	販売数	売上
1	美しき明治のみずゑ	1,500	47	70,500
2	歴史が見落とした画家吉田ふじを展	1,500	12	18,000
3	雷電と江戸時代展	1,500	37	55,500
4	水彩の明星	1,500	267	400,500

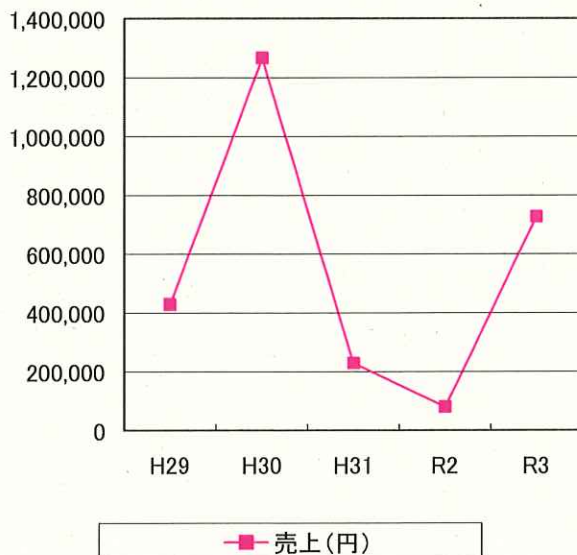
イ 絵はがき

	名称	金額	販売数	売上
	絵はがき	100	2,099	209,900

ウ 過去5年間の推移

区 分	H29	H30	H31	R2	R3	前年比	
開館日数(日)	246	316	277	222	256	115.3%	
売上(円)	429,000	1,266,791	229,625	80,400	726,983	904.2%	
(内訳)	図録	429,000	1,230,391	166,025	58,500	400,500	684.6%
	一筆箋	0	—	—	—	—	—
	絵はがき	—	36,400	63,600	21,900	209,900	958.4%
	販売手数料	—	—	—	—	28,113	—

過去5年間の売上の推移



③ 普及活動事業

ア 教育普及事業

No.	日付	内容	学校名等	場所	人数
1	7月8日	夏色ショー・タイム (Tシャツづくり)	北御牧小学校 1年生	北御牧小学校	36
2	9月9日	対話型鑑賞 (アイマスク体験)	北御牧小学校 5年生	北御牧小学校	27
3	10月4日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
4	10月11日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
5	10月18日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
6	10月25日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
7	11月1日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
8	11月8日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
9	11月12日	対話型鑑賞 (アイマスク体験)	滋野小学校 6年生	滋野小学校	42
10	11月15日	紙コップで造形ワークショップ	滋野小学校 4年生	滋野小学校	52
11	11月15日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
12	11月16日	紙コップで造形ワークショップ	滋野小学校 3年生	滋野小学校	39
13	11月16日	紙コップで造形ワークショップ	滋野小学校 5年生	滋野小学校	37
14	11月16日	紙コップで造形ワークショップ	滋野小学校 1年生	滋野小学校	43
15	11月16日	紙コップで造形ワークショップ	滋野小学校 2年生	滋野小学校	45
16	11月22日	卒業制作 (水彩画) 指導	柵津小学校 6年生	柵津小学校	46
17	12月1日	版画ワークショップ	北御牧小学校 1年生	北御牧小学校	34
18	12月10日	柵津せんべい学習	柵津小学校 2年生	柵津小学校	37
				合計	760

イ 地域普及事業、企画展プログラム

No.	日付	内容	場所	人数	
1	8月21日	スケッチ大会&アートチャレンジ	芸術むら公園	100	
2	10月31日	オープニングロビーコンサート	文化会館 展示室	50	
3	11月6日	柵津名勝ウォーク	柵津地区	20	
4	3月26日	どんどこ巨大紙相撲ワークショップ (社会福祉協議会)	総合福祉センター	65	
				合計	235

④ その他

ア 収蔵品の貸出実績について

期間	作家名	貸出先	行事等名	点数
9月20日 ～ 10月31日	浅井忠	アートヴィレッジ明神館	ギャラリー	20
12月27日 ～ 3月	丸山晚霞	長野県立歴史館	郷愁の画家・丸山晚霞展	40
12月10日	武井清 中村直人	安曇野市ミュージアム活性化 事業実行委員会	あづみの学校ミュージアム	2

イ 博物館実習生の受け入れ

期間	所属	人数
8月20日～21日 10月26日～29日	尚美学園大学総合政策学部ライフマネジメント学科	1
3月5日～6日 3月12日～13日	八洲学園大学生涯学習部生涯学習学科	1

(2) 令和4年度運営状況について（令和4年12月末時点）

事業総括表

月	常設展	企画展	普及事業
4	郷愁の画家・丸山晚霞 (4/1～6/26)		
5			
6			
7	郷愁の画家・丸山晚霞Ⅱ (7/2～10/10)		夏色ショー・タイム（T シャツづくり）
8			
9			ガラス壁ペイント、スケッチ 大会&アートチャレンジ、卒 業制作指導（水彩画）
10			ガラス絵指導、卒業制作指 導（水彩画）、企画展オー プニングコンサート
11		人生を変えた絶景 (10/29～12/25)	
12			アイマスク体験×対話型鑑 賞、モノタイプ版画指導、ヒ ンメリWS（社協コラボ）
1	郷愁の画家・丸山晚霞Ⅲ (1/14～3/26)		どんどこ！巨大紙相撲大会 WS
2			どんどこ！巨大紙相撲大 会、企画展スノーシュー体 験
3			

① 展示

ア 常設展

期間	展覧会名	概要	観覧者 (人)	開催 日数 (日)	一日 平均 (人)
4月1日 ～ 6月26日	郷愁の画家・丸山 晚霞	春から夏にかけての風景画を展 示。	228	64	3.56
7月2日 ～ 10月10日	郷愁の画家・丸山 晚霞Ⅱ	夏から秋にかけての風景画を展 示。	243	85	2.86
1月14日 ～ 3月26日	郷愁の画家・丸山 晚霞Ⅲ	四季を通じた風景画を展示。丸山晚霞 に加え三宅克己、浅井忠、吉田博も展 示。			

イ 企画展

期間	展覧会名	概要	観覧者 (人)	開催 日数 (日)	一日 平均 (人)
			収入 (円)	支出 (円)	収益率 (%)
10月29日 ～ 12月25日	人生を変えた絶景	丸山晚霞、吉田博による日本アル プス写生旅行のデッサン、武井 清、千葉潔、上田太郎、春原直人 の山岳画を展示。	2,521	49	51.45
			2,700,000	881,500	33%

開催日	企画名	概要	参加者 (人)
10月30日	ギャラリートーク	武井清氏、千葉潔氏、春原直人氏を迎え、山 と絵への思いを語るトークセッション	48
11月3日	オープニングコンサート	文化会館とのコラボで、展示に合わせて山を テーマにしたコンサート	224
11月6日	岩絵の具で描いてみよう！ (日本画ワークショップ)	春原直人氏を講師に迎え、岩絵の具を使って 絵を描く日本画体験	8
11月13日	湯の丸高原の花と蝶 (山と花の講演会)	希少蝶の保護活動している花岡敏道氏を講師 に迎え、湯の丸高原の花と蝶について学ぶ	48
11月26日	ヒンメリを作ろう！ (ヒンメリワークショップ)	塚田真由氏を講師に迎え、「幸運のお守り」 を作る	18
12月24日 2月18日	白銀の世界を歩こう！ (スノーシュー体験)	展示作品にある風景や作家の目線を求めて、 湯の丸高原をスノーシューで周遊する	

ウ 年間入館料・入館者数実績

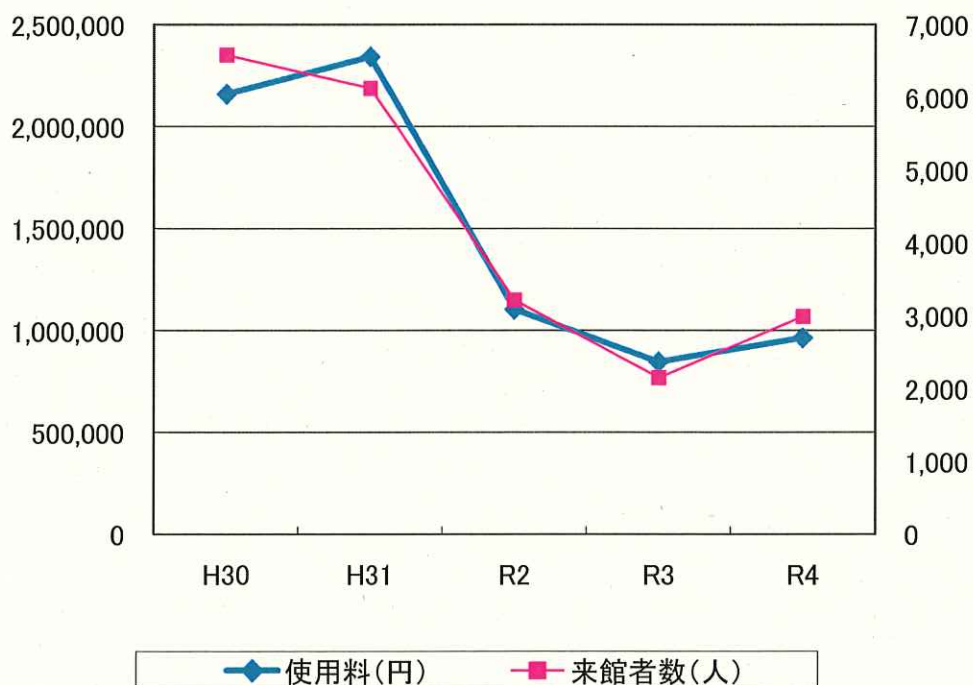
入館者数・入館料

R 4	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数 (日)	19	22	23	26	25	25	11	25	22				198
入館者数 (人)	55	80	93	49	93	69	115	1,063	1,375				2,992
入館料 (千円)	10,300	14,000	18,000	8,200	12,650	12,900	37,400	306,800	543,300				963,550

過去5年間の推移

区 分	H30	H31	R2	R3	R4	前年比	
開館日数 (日)	316	277	222	194	198	102.1%	
来館者数 (人)	6,583	6,126	3,217	2,151	2,992	139.1%	
(内訳)	一般 (個人)	5,396	4,842	2,352	1,833	2,076	113.3%
	一般 (団体等)	279	210	36	0	62	#DIV/0!
	小中学生	267	574	462	43	258	600.0%
	障がい者等	193	181	118	69	94	136.2%
	無料券等	448	319	249	206	502	243.7%
使用料 (円)	2,158,950	2,342,750	1,103,750	844,900	963,550	114.0%	

過去5年間の来館者数・使用料の推移



② 図録等販売事業

ア 図録

名称		金額	販売数	売上
1	美しき明治のみずゑ	1,500	32	48,000
2	歴史が見落とした画家吉田ふじを展	1,500	1	1,500
3	雷電と江戸時代展	1,500	0	0
4	水彩の明星	1,500	29	43,500
5	人生を変えた絶景	1,500	143	214,500

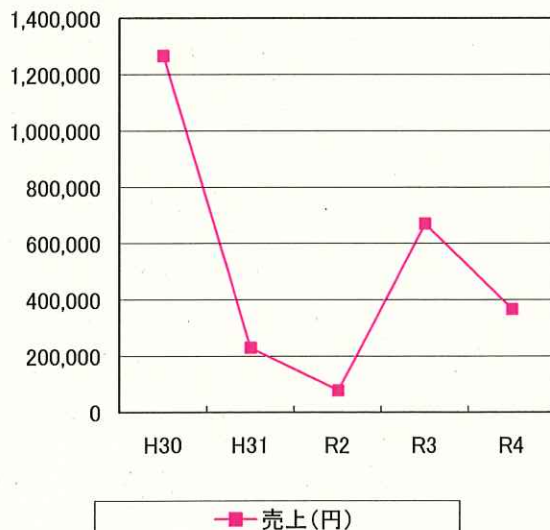
イ 絵はがき

名称		金額	販売数	売上
絵はがき		100	586	58,600

ウ 5か年推移

区 分		H30	H31	R2	R3	R4	前年比
開館日数(日)		316	277	222	194	198	102.1%
売上(円)		1,266,791	229,625	77,400	669,400	366,415	54.7%
(内訳)	図録	1,230,391	166,025	55,500	568,500	307,500	54.1%
	一筆箋	—	—	—	—	—	—
	絵はがき	36,400	63,600	21,900	100,900	58,600	58.1%
	販売手数料	—	—	—	28,113	315	—

過去5年間の売上の推移



③ 普及活動事業

ア 教育普及事業

No.	日付	内容	学校名等	場所	人数
1	7月7日	夏色ショー・タイム (Tシャツづくり)	北御牧小学校 1年生	北御牧小学校 校庭・体育館	40
2	9月9日	文化会館ガラス壁ペイント	北御牧小学校桜組	文化会館	10
3	9月28日	卒業制作(水彩画)指導	祢津小学校 6年生	祢津小学校	55
4	10月4日	ガラス絵ワークショップ	北御牧小学校桜組	北御牧小学校	10
5	10月5日	卒業制作(水彩画)指導	祢津小学校 6年生	祢津小学校	55
6	10月12日	卒業制作(水彩画)指導	祢津小学校 6年生	祢津小学校	55
7	10月26日	卒業制作(水彩画)指導	祢津小学校 6年生	祢津小学校	55
8	11月2日	卒業制作(水彩画)指導	祢津小学校 6年生	祢津小学校	55
9	11月9日	卒業制作(水彩画)指導	祢津小学校 6年生	祢津小学校	55
10	11月14日	対話型鑑賞×アイマスク体験	滋野小学校 6年生	滋野小学校 体育館	35
11	11月25日	祢津せんべい学習	祢津小学校 2年生	祢津小学校 家庭科室	50
12	12月1日	モノタイプ版画指導	北御牧小学校 1年生	北御牧小学校	40
合計					515

イ 地域普及事業、企画展プログラム

No.	日付	内容	場所	人数
1	9月11日	スケッチ大会&アートチャレンジ	芸術むら公園	163
2	10月30日	ギャラリートーク	文化会館 ホワイエ	48
3	11月3日	オープニングコンサート	文化会館 ホール	224
4	11月6日	日本画ワークショップ	文化会館 会議室	8
5	11月13日	湯の丸高原の花と蝶 講演会	文化会館 練習室	48
6	11月26日	ヒンメリワークショップ	文化会館 会議室	18
7	12月25日	ヒンメリワークショップ(社会福祉協議会子ども居場所づくり事業)	総合福祉センター	40
8	2月18日	スノーシュー体験	湯の丸高原	
合計				549

④ その他

ア 収蔵品の貸出実績について

期間	作家名	貸出先	行事等名	点数
11月20日	山浦真雄	宮入法廣	山浦忌名刀鑑賞会	1
10月25日 ～1月10日	丸山晚霞	中村研一記念小金井市立 はげの森美術館	企画展「丸山晚霞 日本と水彩画」	25
11月22日	丸山晚霞 荒井茂雄	安曇野市ミュージアム 活性化事業実行委員会	あづみの学校ミュージアム	2

イ 博物館実習生の受け入れ

期間	所属	人数
----	----	----

(1) 令和4年度取得作品(案)について

① 寄贈

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ
1	武井 清	春の穂高連峰	不明	油彩 キャンバス	130.3 × 162.0

寄贈



【佐藤聡史 丸山晚霞記念館館長(学芸員) 説明】

本作は、令和4年度企画展での展示作品であり、企画展図録の表紙に使用されたものである。展示終了後、作品の清掃や補彩作業を行い、当館へ寄贈したい旨の申し出があった。

武井清は、日本山岳画協会の会員であり、北アルプスの岩や岩壁を描く人気作家である。

なお、平成23年に「小槍夕照」(50号)の寄贈も受けており、本作で2点目になる。

② 購入

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質		サイズ
1	満谷国四郎	雪の橋(仮題)	1900年以前	水彩	紙	33.0 × 52.0
						取得予定額 250,000円



【佐藤聡史 丸山晚霞記念館館長・学芸員】

本作は、明治33(1900)年に丸山晚霞とともに渡米し、ボストンをはじめ3都市で開催された「日本人水彩画家6人展」で展示、売却されたものと考えられる。現在は県内在住の個人が所蔵している。額裏面に旧所有者のものと思われる英文の記述があるが、判読が難しい。

Japanese
Water color
Gift of Mitsutani
× × × ×, × × × ×, Part of Japanese collection

満谷国四郎は帰国後、丸山晚霞らと太平洋画会創立に参加した。満谷の水彩画の現存数は大変少なく、貴重な作品である。額は傷みが激しいため、収蔵の際に額を新調を検討する必要がある。

【林誠 長野県立歴史館学芸員】

洋画家・満谷国四郎による水彩画である。満谷の水彩画は非常に少なく、明治30年代初頭に集中している。特に、明治33(1900)年に丸山晚霞らとともに渡米し、各地で水彩画展を開催した時に売却された作品がそのほとんどを占めると考えられ、本作もまた、その中の一点だろう。

季節は冬で、橋のある風景をやや見上げるような角度から描いている。雪の積もる橋の上には天秤棒で桶を担う人物が見える。全体的に退色が見られるが、満谷が渡米時に出品した水彩画とみて間違いなだろう。取得予定価格も妥当と考えられ、丸山晚霞記念館の所蔵品として問題ない。

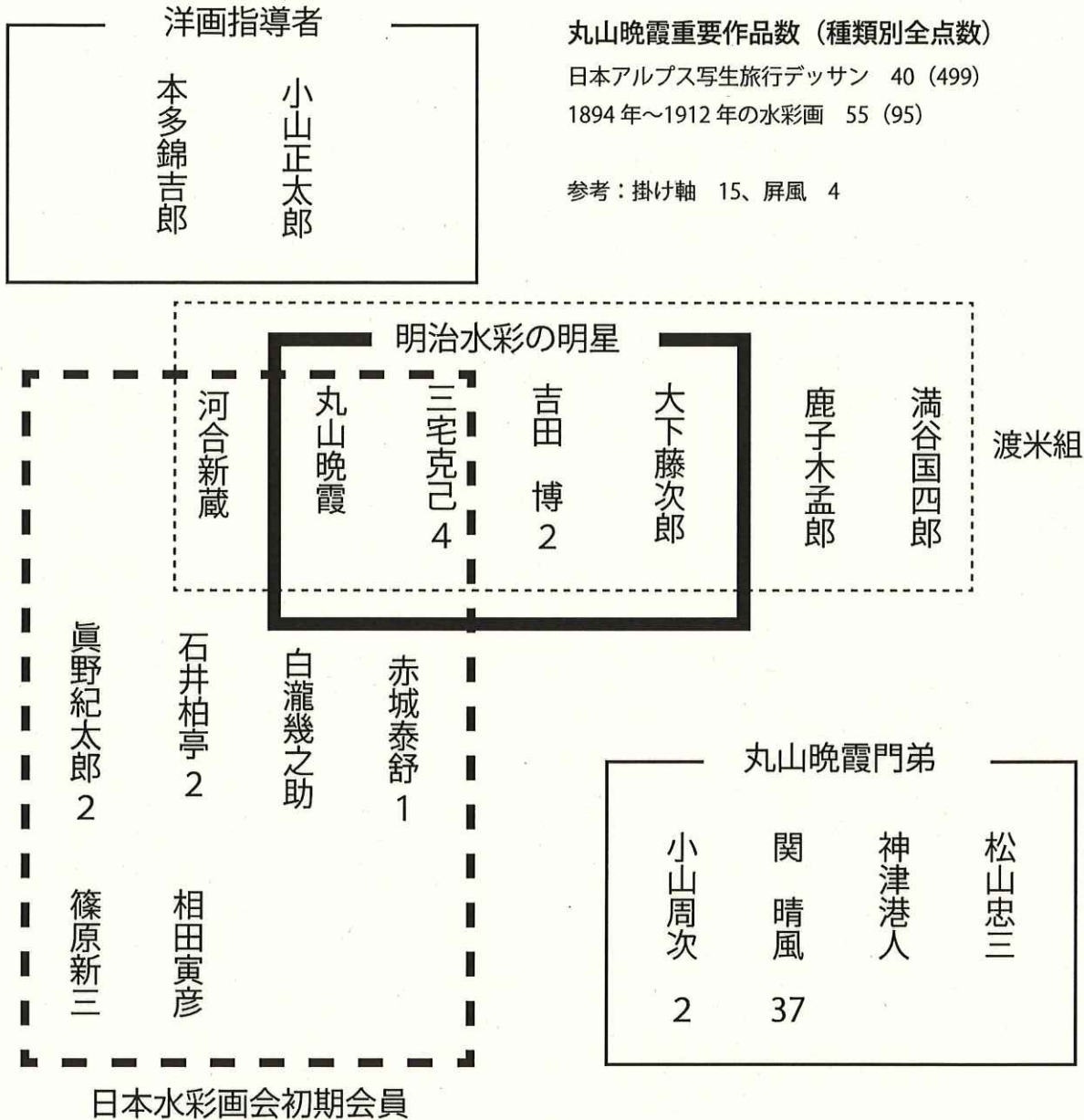
【滝澤正幸 上田市立信濃国分寺資料館学芸員】

丸山晚霞、満谷国四郎、吉田博らによる明治33(1900)年の北米旅行と水彩画展の成功は、帰国後の太平洋画会発足に至る近代美術史上のエポックである。現地で好評を得たという彼らの水彩画の実態は、近年、その里帰り作品により次第に明らかになってきている。

吉田博の同期の作品は、日本的な水蒸気を含んだ情緒的でもある淡い光に包まれていて、本作も雪景色と思われる淡いモノトーンが特徴で、構図的にも主景の橋は上半分に限定され、主役は手前の薄い新雪であり、行商人の足跡と後ろ姿が作品に物語性と抒情性を付加している。こうした東洋的な空気感を前面に押し出した彼らの作風が、彼の地の人々を魅了し、またその成功が帰国後の彼らの自信につながったのだろう。本作は日本水彩画黎明期に於ける重要作品であり、記念館のコレクションに加えるに相応しい。

丸山晚霞記念館 作品取得基準

(1) 丸山晚霞および関連作家



明治の水彩画を丸山晚霞を中心に体系的に収集する

- 1 丸山晚霞の最盛期とされる 1894年~1910年までの水彩画
- 2 同時期の水彩の明星と呼ばれた作家 特に三宅克己、吉田博
- 3 日本水彩画会初期会員

丸山晚霞記念館 作品取得基準

(2) 丸山晚霞略年譜と作風の変遷

	1867年（慶応3）	信濃國小県郡祢津西町生まれ	
修業期	1888年（明治21）	上京し、「彰技堂」で本多錦吉郎に師事	習作の域を出ない。資料価値として重要
最盛期 1894年～1910年	1895年（明治28）	沼田付近で吉田博と出会う	水彩画に開眼。吉田博の影響が大きく、風景を忠実に画面に表現しようとする。
	1898年（明治31）	吉田博と「日本アルプス写生旅行」を行う	「信州の空気が画面に漂っていて、見る私たちをして浅間山の山麓に引きずられていくような力強さを感じた」三宅克己評
	1900年（明治33）	盟友4人と渡米、現地で吉田博らと合流。3都市で「日本人水彩画家6人展」を開催し、大成功を収める。約100点を販売。	渡米前に、三宅克己と知り合う。海外の影響を受けた三宅克己の作風に影響を受ける。
	1901年（明治34）	アメリカから渡欧し、欧州を巡遊し帰国	
	1902年（明治35）	太平洋画会（現太平洋美術会）の創立に参加。小諸義塾図画教師に着任	欧州の田園画家のライフスタイルに憧れ、田園風景、農村風景に秀作が見られる。島崎藤村らと交友。文学にも影響を与える。
	1905年（明治38）	小諸義塾を辞し上京。太平洋画会研究所の水彩画科教師となる。その後大下藤次郎らと水彩画講習所開設。	水彩画全盛期を迎え、著書も手がける。「和装水彩」と称した、掛け軸を精力的に描く。秀品も見られる。
	1911年～1920年頃 円熟期	1911年（明治44）	2度目の渡欧。欧州各地で写生を行う
1912年（明治45・大正元）		帰国、帝国ホテルで滞欧作の展覧会を開催	欧州風景は現存多数。秀品は3割程度か。
1913年（大正2）		日本水彩画会創立	後進の指導や水彩画の普及に奔走する。、掛け軸などを多作。現存多数。作風は平凡。
晩年	1923年（大正12）	関東大震災救済義援金を募るため、中国、東南アジアで作品を頒布	このころから、指導者として多忙を極め、作品は衰える
最晩年	1936年（昭和11）	吉田博らと日本山岳画協会の創立に参加。郷里祢津村にアトリエ「羽衣荘」を新築	
	1942年（昭和17）	死去。享年76。日本水彩画会から「水彩画家丸山晚霞」（遺稿集）が刊行	

(2) 令和5年度事業計画(案)について

事業総括表

月	常設展	企画展	普及事業
4	常設展Ⅰ		
5			
6			
7			
8		8/5～8/27 「シンビズム5-信州ミュージアム・ ネットワークが選んだ作家たち」	
9	常設展Ⅱ		スケッチ大会&アートチャレンジ
10			
11		11/11～12/17(予定) 企画展「高橋節、高橋久美子 展(仮)」	
12			
1	常設展Ⅲ		
2			どんどこ! 巨大紙相撲大会WS
3			どんどこ! 巨大紙相撲大会

企画展について

- 1 名称 「高橋節、高橋久美子展（仮）」
- 2 会期 令和5年11月11日（土）～令和5年12月17日（日）（予定）
- 3 場所 丸山晚霞記念館、東御市文化会館展示室
- 4 主催 東御市 丸山晚霞記念館
- 5 共催等 未定
- 6 入館料 一般（高校生以上）500円（予定）
- 7 概要 とともに人形作家である。高橋節は、父親が小諸義塾の教師であったことから、丸山晚霞とは幼少期より親交が深く、丸山晚霞より「小霞」の号を送られた縁があり、丸山晚霞記念館開館の際にその思いを市報へ寄稿している。市内で人形教室を開催し、多数の門下生に慕われた。高橋久美子は節の姪にあたり、奥田小由女（奥田元宋の妻）に師事したテラコッタ人形作家である。節は令和4年に逝去、久美子は小諸市の施設で晩年を過ごしている。作品は、節の遺族（御代田在住）及び小諸市の支援者、親戚をはじめ、東御市内の門下生などが所蔵している。企画展示に向けて現在研究中。

普及活動について

- ① 小学校や中学校における教育普及
 - ・ Tシャツづくり（北御牧小学校）
 - ・ 卒業制作（水彩画）指導（祢津小学校）
 - ・ 紙コップWS（滋野小学校、田中小学校）
 - ・ 対話型鑑賞（滋野小学校、北御牧小学校）
 - ・ 祢津せんべい作り（祢津小学校）
 - ・ 版画ワークショップ（北御牧小学校）
 - ・ 特別支援学級の子どもを対称としたアート授業（和小学校、北御牧小学校）
 - ・ 社会福祉協議会子ども居場所づくり事業との連携（くるmeここから）
- ② 地域における普及
 - ・ スケッチ大会&アートチャレンジ
 - ・ どんどこ！巨大紙相撲大会
 - ・ 祢津せんべい普及活動（各種催事等への出店）